

釣り人さんへ ご協力をお願い

川べりに咲いている
特定外来生物オオハンゴンソウ(黄色い花) 駆除
にご協力いただけませんか?!



開花時

釣り人さん、こんにちは！

入川前に、ちょっとだけお願いがあります。

今、特に花脊地区の川べりにはたくさんのオオハンゴンソウと言う花が咲いています。

背丈が0.5m～3mくらいの大型の黄色い花ですが、この花は特定外来生物と言う大変厄介な花です。この花の拡がりは、川べりのオオハンゴンソウ(種を含む)が大水などで下流に流れることによるものがあります。

そこでお願いです。

川べりや河原に咲いているこの花を、釣りの前後や休憩中に、ちょっとだけ摘んでいただけませんか？
種ができる前にできるだけ根際から刈り取ることでオオハンゴンソウが広がるのを防ぐことができます。

(摘んだ花は、種になる前：8月中旬くらいまでは、その場に捨ててください。)

抜き取りはしないでください。(抜き取ったものをその場に捨てると拡大再生します。)

私たちは、川辺の法面(のりめん)や河原の駆除は苦手ですが、皆さんは得意とってお願いです。どうかご協力をお願いします。

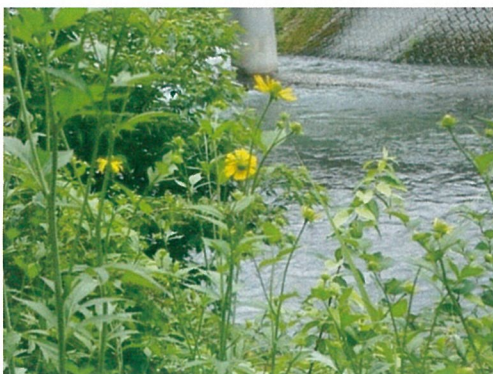
ご協力、ありがとうございます！ では、好釣果を祈ります！

【特定外来生物とは…】

日本の生態系(在来の植物などを中心に作られている動植物などの循環システム)に重大な影響をおよぼすおそれがある植物として、外来生物法による「特定外来生物」に指定され、栽培、運搬、販売、野外に放つことなどが禁止されています。

【オオハンゴンソウの広がり】

オオハンゴンソウは、もともと花脊にはなかった帰化植物で、放っておくと地域の生態系に深刻な影響を及ぼします。既に河川敷などを中心に大群落が各所にみられ、放置すると上桂川流域全体に大きく広がる可能性があります。



つぼみ



種ができる
いる
(夏原グラ
ントホーム
ページより)

お問い合わせ： kyoto-renrakukai@docomo.ne.jp

主催：NPO 法人自然観察指導員京都連絡会、広河原自治振興会・花脊自治振興会・別所自治振興会

協賛：上桂川漁業協同組合

後援：京都府・京都市(予定) *この事業は平和堂財団環境保全活動助成事業「夏原グラント」の助成を受けています